



R | 日本事務局 財 団 室 NEWS

2025年2月号

平和構築と
紛争予防月間
発行日1月28日



お知らせ

【カルガリー国際大会】

➤ カルガリー国際大会での寄付者行事

ロータリー財団は、寄付者の寛大な支援を称えるため、カルガリー国際大会（2025年6月21日～25日）にてさまざまな寄付者のための行事を開催します。寄付者行事のオンライン登録は開始されており、すべての国際大会登録者（寄付者行事への参加資格がある方）にEメールで案内が送られております。寄付者行事は資格のある寄付者が対象で、登録は先着順となりますのであらかじめご了承ください。

[寄付者のための行事と特典に関する最新情報](#)

【カルガリーで忘れられない夜を】

カウボーイハットの準備をお忘れなく：フレンドリーなカナダの仲間たちが、国際大会の主要イベントで皆さんを待っています。これには、個人宅でのディナー、カントリー音楽のジャンボリー、カルガリーのウェスタン文化に光を当てるイベントなどが含まれます。

「大都市ながら小さな街の雰囲気があります。ホスピタリティ、チケット制行事、大会全体の体験は素晴らしいものになるでしょう」と話すのは、6月21日～25日に開催される[ロータリー国際大会](#)ホスト組織委員会の共同委員長であるマーク・スターラットさんです。続きは[こちら](#)

➤ [ロータリー国際大会](#)



[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位5ヶ国

2025年1月21日現在

アメリカ	\$	154,843,429
韓国	\$	13,451,961
インド	\$	11,746,287
日本	\$	10,347,261
台湾	\$	7,103,326

2024-25年度 目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY(年次基金への寄付)の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+10名目標)
 - 自動定期寄付を利用する会員を10%増やす
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 276
AKS会員数 69
PHS会員数 1566

【キノコ栽培で収入の機会を生み出す】

貧困に苦しむ人びとのために副収入の方法を見出す

インド東部の都市ブバネシュワールの貧しい地域で、地元の人びとは意外な収入源を見出しました。それは、キノコの栽培です。

サリア・サヒという地域は、オリッサ州で最も人口密度が高く、貧しい地域の一つです。人口 10 万人の大部分が移住者で、安全な水の供給といった必要なインフラが欠けており、多くの人びとが自分や家族の生活を支えるのに苦労しています。

「私は公園の庭師として月に約 2 万円の収入を得ています。それに加えて、今ではキノコの栽培で副収入があります」と話すのは、この地域に 15 年間住んでいるマミナ・ムンダさんです。彼女は、ロータリー主導のキノコ栽培に関するワークショップに参加した約 120 人の女性の一人です。 続きは[こちら](#)

【ロス山火事でロータリー会員が被災者支援に乗り出す】

ロサンゼルス地域で発生した大規模な山火事により、少なくとも 1 万 2 千棟の建物が崩壊し、住宅地が焼け野原となり、数万人が避難を余儀なくされました。

2025 年 1 月 7 日、ビル・“チリー”・チリングワースさんはカリフォルニア州パシフィック・パリセーズの自宅を出て、60 マイル南にある取引先に向かいました。その日は、普段と変わらない晴れた火曜日でした。

しかし、彼がこの自宅を目にするのは、これが最後となりました。

午後、成人した娘から、チリングワースさんと婚約者が住む町の近くの溪谷から山火事の煙が太平洋岸に迫っているのを見たと言った電話がありました。

(中略)被災者の支援においては、迅速さだけでなく、的確さも重要だと、ブレイディ・コネルさん(ロータリー第 5280 地区ガバナーノミニー、プラヤ・ヴェニス・サンライズ・ロータリークラブ会員)は強調します。

支援したいという気持ちがあっても、やみくもに物資を集めるのではなく、より計画的なニーズ調査が必要だと、過去の教訓から学びました。「地域とのつながりが深いロータリアンの力がここで発揮される」とコネルさんは言います。

記事は[こちら](#)

【世界中で活躍する「行動人」】

世界中のプロジェクトをご紹介します。 記事は[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーの YouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「[各種レポート](#)」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

2023-24年度 年次報告が完成！

昨年度の活動のハイライトをぜひお読みください。

[2023-24 年度 年次報告](#)

【My ROTARYアカウントやメールアドレスの登録を確認しましょう！】

寄付・認証に関するレポート閲覧や、補助金手続きの際には、ご自身のロータリー会員情報に紐づいた [My ROTARY](#) のアカウントが必要です。My ROTARY のアカウントは、事前にロータリーへご登録いただいているメールアドレスにて作成します。

My ROTARY での作業が必要となるタイミングでスムーズにできるように、また、補助金に関する連絡などロータリーからのメールが届くように、有効なメールアドレスが登録されているかどうか定期的にご自身の登録情報の確認をお願いいたします。（特に補助金手続きは、事務局の方による代行はできません。また、寄付累計や履歴が掲載されている寄付者履歴レポートは、ご本人様のみ閲覧可能となっております。）

◆ My ROTARY アカウントをすでにお持ちの方：メールアドレスの確認

1. [My ROTARY](#) へログイン。
2. トップページにて所属クラブ名や地区番号などが表示されることを確認。（表示されていない場合、正常に会員情報と紐づいていない可能性がございます。）
3. ログイン用 E メールアドレスを確認します。画面右上の「マイアカウント」をクリックし、出てくるメニュー内の「アカウント設定」をクリック。
4. 「セキュリティ」欄に現在のログイン用Eメールアドレスが表示されます。変更する場合は青字「ログイン用Eメールを変更」からお手続きください。
5. 次に、主要なメールアドレスを確認します。画面右上の「マイアカウント」をクリックし、出てくるメニュー内の「マイプロフィール」をクリック。
6. 「連絡先情報」欄に「主要な E メールアドレス」や住所などが表示されています。最新の情報であることをご確認ください。右側の青字「入力／変更」から更新することができ、「RIからの連絡にこのEメールを使用」を選択しているメールアドレスが、あなたの主要なメールアドレスとなります。

《留意点》 登録内容の混乱を防ぐため、上記「主要なEメールアドレス」と「ログイン用Eメールアドレス」には、同じメールアドレスを使うことを強く推奨しております。通常、補助金関連のメールはログイン用 E メールアドレスへ送られます。

トップページに所属クラブ・地区の表示がない方

[My ROTARY](#) にログインした際に、トップページに所属クラブ・地区番号の表示がない場合、会員情報とそのアカウントが正しく紐づいていない可能性があります※。データサービス部 data@rotary.org へ、お名前（アルファベット）、所属クラブ名、ロータリーの会員番号（ID 番号）、ログインに使ったメールアドレス、ロータリー会員として My ROTARY にログインができていない旨を書いてご連絡ください。メールは日本語でお送りいただけますが、お名前と会員番号（ID 番号）は半角英数でお願いします。通常、数日から 1 週間程で、その後の対応について、日本語で会員ご本人様へ送信されます。

※会員情報とアカウントが正しく紐づいていない場合、アクセスできるページが制限されてしまいます。

- ・自分の寄付や認証状況などを確認することができない
- ・登録済みのクラブ／地区役員として、クラブや地区の各種レポートが閲覧できない
- ・補助金センターへのアクセスができず、地区補助金やグローバル補助金の手続きができない 等

◆ My ROTARY アカウントをこれから作成する方

1. ロータリーに登録済みのメールアドレスをご確認ください。これは、所属クラブのクラブ役員／事務局の方々が、My ROTARY の会員情報ページにてご確認いただけます（[確認方法のマニュアルはこちら](#)）。有効なメールアドレスの登録が無い場合、[My ROTARY アカウントを作成する前に、必ず会員情報にメールアドレスをご登録ください。](#)
2. 登録されているメールアドレスを使って、[My ROTARY トップページ](#)からアカウント登録へお進みください。
[アカウント作成方法のマニュアルはこちら](#)

《留意点》 アカウント作成に登録済みのメールアドレスを使うことで、その My ROTARY アカウントに会員情報が反映されます。登録されていないメールアドレスを使ってしまうと正しく会員情報が反映されず、そのメールアドレスを後から会員情報に登録することはできなくなりますのでご注意ください。

寄付・認証

【恒久基金：2025年までに20億2500万ドル】

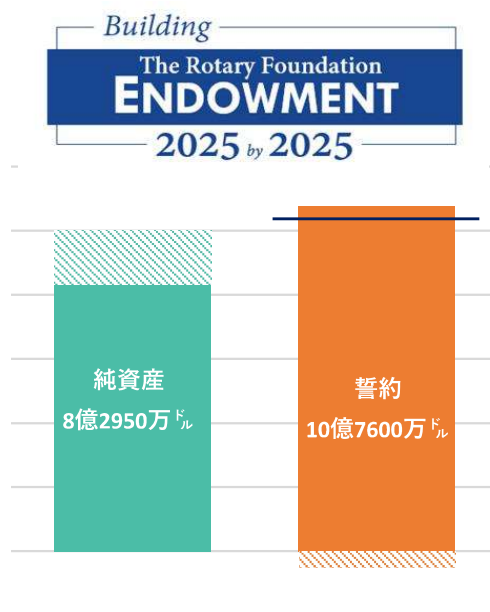
恒久基金は投資され、元金が支出されることなく利用可能な収益の一部がロータリー財団のプログラムを支えるというものです。また、プログラムが永続的なものとなるように、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとする寄付目標が立てられています。現在誓約額の目標は達成し、純資産額の目標を残すのみとなっております。

目標

純資産 10 億ドル + 誓約
10 億 2500 万ドル
= 20 億 2500 万ドル

現在

合計：19 億 550 万ドル
目標達成まであと 1 億 1950 万ドル
(純資産・寄付の誓約 2024年 12月 31日現在／未監査)



リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)
[寄付者の認証](#)
[税制上の優遇措置](#)
[オンラインでの寄付](#)
[認証ポイント使用申請書](#)
[年次基金リソース](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
[PHS 入会フォーム](#)
[PHS 認証状テンプレート](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)
[DDF の繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)
[ロータリーの恒久基金](#)
[恒久基金の財務報告](#)

END POLIO NOW

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

クラブ優秀賞

<DDF の寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。
 例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

DDF オンライン寄贈フォーム

(使用する DDF の年度を、2021 または現年度から選択)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

ポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書の送付先は
RIJPNTRF@rotary.org です

- ✓ 最新の[ポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書](#)をご利用ください(最下部の送付先を上記アドレスに更新済み)。
- ✓ kifu@rotary.orgは寄付送金明細書の専用アドレスとなります。

AGOからのメッセージ

オンライン寄付における注意点

ロータリー財団へのご寄付は、クラブ事務局を通じて銀行振込みをされる方が大半でしたが、徐々にご自身でMy Rotaryからオンライン寄付(クレジットカード決済)をされる方が増えてきました。利用者増加に従い、お問い合わせも増えてきましたので以下にまとめました。

- My Rotaryへのログインが必要です。ログインされないままオンライン寄付をされると新しいIDが作られ、既存の記録に追加されません。
- My Rotaryのアカウントについては、本NEWS P.3をご参照ください。
- 公益財団法人ロータリー日本財団から税制上の優遇措置の対象となる領収証が発行されるのは、日本円での寄付のみです。
- ドル額は、お手続き時のRIレートが適用され、日本円の下に自動計算で表示されます。
- 手続き完了後には、寄付者の情報に記載されているアドレス宛に確認メールが送られます。確認番号は、お問い合わせの際に必要となりますので、保存をお願いします。
- 自動定期寄付の設定変更は、My Rotaryにログイン後、画面右上の「マイアカウント」⇒「寄付者専用ページ」よりお手続きください。

オンライン寄付に関してご不明な点がある場合は、経理室(rijpnfs@rotary.org)までご連絡ください。

財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり
Email: Kaori.Kondo@Rotary.org

【My ROTARY レポート画面のリニューアル】

最近、My ROTARY のレポート画面がリニューアルされ、分類ごとにまとまって見やすくなりました。地区やクラブの役員、クラブ事務局等の方々は、My ROTARY から地区やクラブの寄付・認証に関するレポートを閲覧できます。

1. [My ROTARY](#) へログインし、「会員・財団に関するレポート」をクリック。
2. 「レポート」ページが開きます。地区役員の方は「地区に関するレポート」、クラブ役員の方は「クラブに関するレポート」のセクションまでスクロールダウンし、「寄付&認証」の「クラブの寄付」または「地区の寄付」をクリック。
閲覧できるレポート名が表示されます。

「クラブの寄付」または「地区の寄付」をクリックするとレポート名が表示されます。

寄付&認証

クラブの寄付

地区の寄付

ポール・ハリス・フェロー/ベネファクターのレポート

クラブ認証概要レポート

クラブのパナー認証レポート

メジャードナー/アーチ C. クラフ・ソサエティ/遠隔地の会レポート

クラブファンドレイジング分析

ポール・ハリス・ソサエティ・レポート

月次寄付レポート

地区で利用できるRNE

【公益財団法人ロータリー日本財団 領収証について】

2024 年 7 月から 12 月までの個人寄付の確定申告用領収証を、2025 年 1 月 30 日にクラブ宛てに投函予定です(ただし、送金明細書を 12 月 28 日以降に送付された分は 2 月上旬に発送予定です)。

領収証が届きましたら寄付者へお渡しいただき、必ず金額、お名前などをご確認いただくようお願いください(*常用外漢字が含まれている氏名は、一部システムの制限により常用漢字に置き換えて発行させていただきます)。

なお、領収証は半年間の合計寄付額です。記載の日付は半年間の最終寄付日です。振込みとクレジットカードによる寄付は、別々に発行されます。

原則として、領収証の再発行はできません。紛失には十分にお気をつけください。

誤りがありましたら、公益財団法人ロータリー日本財団(rijpnfs@rotary.org)までご連絡下さい。

同封物

1	確定申告用寄附金 領収証についての お願い	クラブへの送付状です。
2	寄附者の皆様へ	確定申告に関する説明書です。 コピーして寄付者へお渡しください。
3	領収証一覧	発行された領収証の一覧です。クラブで保管してください。 ※領収証 No.の末尾に「G」と表記があるものは、クレジットカードでのご寄付です。銀行振込の分とは別に発行されます。
4	確定申告用寄附金 領収証送付の ご案内(領収証) 税額控除に係る 証明書	表面：下部に確定申告用寄附金領収証が付いています。寄付者に原本をお渡しください。 裏面：当財団が税額控除対象の団体であることの証明書です。 ※領収証の寄付金額は半年間の合算金額となり、日付は最後の寄付日となります。

ポリオプラス

【2023-24年度ポリオのない世界を目指す奉仕賞】

2023-24 年度「ポリオのない世界を目指す奉仕賞」は、ポリオ根絶活動において多大な貢献をした会員に贈られる賞です。日本からも受賞者が選ばれました。受賞した 71 名のロータリー会員の貢献を称えましょう！

[「2023-24 年度ポリオのない世界を目指す奉仕賞」受賞者](#)



【2024年世界ポリオデーのハイライト】

今年の世界ポリオデーには、5,000 以上のクラブが 142 カ国で約 8,000 のポリオ関連活動を実施し、マラソン、医療診断、有名建造物のイルミネーションなど、さまざまな活動を通じてポリオ根絶に対する献身と熱意を示しました。クラブの参加数は 2023 年よりも 20%増加し、過去最高の記録となりました。

特に第 4455 地区(ペルー)、4380 地区(ベネズエラ)、4751 地区(ブラジル)、4780 地区(ブラジル)、4420 地区(ブラジル)では、世界ポリオデーの活動を記録したクラブの割合が世界で最も高くなりました。 続きは[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2025年 1月1日～ 1月20日	2024	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	2	73	6	20	1
	アフガニスタン	0	25	6	2	4
非常在国	モザンビーク	0	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	0	1
世界合計		2	98	12	30	6

【米国のWHO脱退意向に関するロータリーの声明】

ロータリーは、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体である世界保健機関(WHO)から米国が脱退の意向を示しているという最近の発表を注視しています。 続きは[こちら](#)

ロータリー平和センター



【2026年 ロータリー平和フェローシップの申請】

ロータリー平和フェローシップの申請は、毎年2月1日から5月15日まで、オンラインで受け付けています。地区は、国際的なイベント、学友が集まる会合などで平和と開発の分野で活躍するリーダーが、このプログラムに申請するのを支援することができます。

詳細は[こちら](#)

ロータリー平和フェローは毎年、活動歴、学歴、職歴に基づく世界審査を経て選ばれます。卒業したフェローたちは現在、政府、NGO、教育・研究、平和維持活動、警察、ビジネス／コンサルティング、人権法、メディアや芸術、国連をはじめとする国際機関など、さまざまな分野で平和構築のためのリーダーシップを発揮しています。

- ロータリー平和フェローシップの詳細は[こちら](#)
- 最新のプレゼンテーションは[こちら](#)(英語) ([日本語版](#)は、近日中に更新される予定です。)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)[補助金の申請](#)[授与と受諾の条件](#)

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)[グローバル補助金ガイド](#)[地域社会調査の結果フォーム](#)[地域調査の実施](#)[インパクトハンドブック](#)[協力団体の覚書\(MOU\)](#)[ローターアクターによるロータリー](#)[補助金の利用 よくある質問](#)[補助金に関する各リーダーの責務](#)[「変化をもたらそう: ロータリーの補助金」](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)[重点分野ガイド](#)[重点分野別ガイドライン](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[奉仕プロジェクトセンター](#)[プロジェクトフェア](#)[補助金担当職員一覧](#)[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)[補助金センターのご利用ガイド](#)[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)[ロータリー平和フェローシップ](#)[ロータリーの学友](#)[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)[地区の覚書\(MOU\)](#)[地区の参加資格認定 FAQ](#)[地区資金管理計画ガイド](#)[クラブの覚書\(MOU\)](#)

【分断ではなく平和の連鎖を】

寄稿者：金子由佳さん(元ロータリー平和フェロー)

～パレスチナ支援に長年携わる平和フェローがガザの現状と平和について綴る

私はロータリー平和フェローとして、2010 年～2011 年にクイーンズランド大学(オーストラリア)の大学院国際政治学部で平和・紛争解決コースに参加しました。フェローシップ(全額支給の奨学金)を通じて、大学での授業はもちろん、実地体験(AFE)として 3 カ月にわたる国際組織でのインターン、平和学に資するスタディーツアー、学会発表への参加、受入国オーストラリアでの多様な人びととの交流など、平和を学ぶために有益な機会をたくさんいただきました。AFE では、前職の同僚を頼ってアフリカのシエラレオネ・カンビア県で行われていた JICA の地域開発事業でインターンとして 3 カ月滞在しました。また、スタディーツアーではパレスチナのヨルダン川西岸地区に 1 カ月間、現地 NGO のボランティアとして参加しました。 続きは[こちら](#)

【ロータリー平和フェローが見たウクライナ】

寄稿者：井上 悦子さん(元ロータリー平和フェロー)

新天地はヨーロッパ

私は 3 年前の 5 月、6 年間過ごした常夏のケニアを離れ、未知の国、東ヨーロッパのウクライナの首都キーウ(キエフ)に到着しました。初夏のキーウは夜の 9 時ごろでもまだ太陽が出ていて、カフェやレストラン、バーもたくさんの人々でにぎわっていました。治安が良いとは決していえないケニアのナイロビから来た私は、まず、街中を自由に歩ける開放的な雰囲気に感動し、緑豊かな公園、歴史ある建築物がたくさんあるキーウを歩きながら、「ああ、ヨーロッパに来たんだ」と、ウクライナという新たな赴任地に、わくわくしたのです。

私は大学を卒業してからは、日本の NGO 職員として、ラオスとカンボジアで農業や教育支援、平和構築の事業を調整する仕事をしていました。やがて、もっと専門性を高めて多国籍の人たちと共に国連で働きたい、と思ったその時、ロータリーの奨学金のことを知り留学が実現しました。その後、国際移住機関(IOM)に就職し、ウクライナに来て充実して働いていました。(※本稿は『ロータリーの友』2022 年 5 月号に掲載された記事です。) 続きは[こちら](#)

補助金

【子宮頸がんと闘うアーティスト】

エジプトの学生アーティストたちが子宮頸がんのための啓発に取り組む

カイロ・オペラハウス敷地内にあるアートギャラリーの湾曲した壁には、ピーカーや注射器、子宮を描いたポスターが並び、女性たちが互いに支え合う力強いイメージが描かれています。子宮頸がんとの闘いを描いたアート作品が、これほどまでに美しいものになるとは誰が想像したでしょうか。

カイロにあるアインシャムス大学の学生アーティストたちが、これら 36 枚のイラストについて説明するために近くに立っています。これらのイラストは、2023 年に[ロータリー財団](#)から 200 万ドルの大規模プログラム補助金を受けた、エジプトのロータリー会員が主導するプログラム「エジプトにおける子宮頸がん撲滅のための結束」を通じて作成されたものです。

続きは[こちら](#)

参考 My ROTARY「[大規模プログラム補助金](#)」

【安全な水を世界に届けたい】

寄稿者：椎野祐介さん(秦野中ロータリークラブ会員)

秦野中ロータリークラブによるフィリピンでの水道施設支援プロジェクト

私たち秦野中ロータリークラブが活動する神奈川県秦野市は、名水の里とも言われる山に囲まれた自然豊かな町です。潤沢で美味しい水があふれ、その恩恵を受けて今を生きています。こうした私たちだからこそ水の大切さを改めて認識でき、「安全な水を届けること」をミッションに掲げて活動しています。

クラブでは 5 年前、グローバル補助金を活用して、フィリピンのアウローラ州カダヤカン村で水道施設の敷設事業を実施しました。目的は、村人たちに安全で清潔な飲み水を供給し、生活の質を向上させることでした。 続きは[こちら](#)

【奨学生の受入(ホスト)クラブ/地区の依頼】

グローバル補助金の申請には、実施国(受入側、留学先)と、援助国(派遣側)の二つの提唱者が必要です。奨学金プロジェクトの場合、実施国側の提唱者を探すには、援助国側の地区(派遣側地区)から、留学先の地区に依頼します。各地区の委員長のメールアドレスを含むリストは送られなくなりましたので、留学先の地区は、[My ROTARY](#) の[公式名簿](#)や[検索機能](#)でご確認いただくか、事前審査と合わせてご依頼ください。地区のウェブサイトに関連先情報が掲載されていることも多いです。

受入クラブ/地区は、受入中の奨学生のロータリー活動への参加や報告書の手続きに加えて、新しい奨学生の申請手続きをすることになり、多くの時間を割くことになります。留学は単年度では終わらないことも多いので、受入クラブ/地区の責任や負担はとて大きいのです。

状況によってはすぐに受入クラブが決まらないこともありますし、クラブの例会や理事会のタイミングによっては返事が遅れることもあります。相手地区やクラブの状況を配慮していただくようにお願いします。お困りの際は、下記 RGO にご相談ください。

事前審査のご依頼やご相談は、担当の [Regional Grants Officer](#)(RGO)にお送りください。

- 第1地域: セシリア・ウォルター(Cecelia Walter Cecelia.Walter@rotary.org)
- 第2、3地域: スティーブン・サンドストローム(Steven Sundstrom Steven.Sundstrom@rotary.org)

【オンラインの申請/報告手続き】

奨学金の場合も、グローバル補助金を申請するのはクラブまたは地区の役割です。

会員の申請書には、補助金申請書のステップ1~10の入力および11(確定)と12(承認)の手続きがあります。報告書には番号はありませんが、同じような青いタブで構成されています。

奨学生は、オンラインで、申請書/報告書の一部を入力し、確認します。奨学生が入力した内容を含む、申請書/報告書全体の確認や提出は、ロータリー会員が行います。

- 奨学生の申請書画面には、＜あなたの情報、予算、同意＞のみが表示されます。ステップの表示はありません。予算は会員に表示される申請書のステップ8とリンクしています。
- 奨学生の報告書には、＜奨学生の評価、プロジェクトの支出、補足文書、奨学生による確認＞のみが含まれます。プロジェクトの支出は会員に表示される報告書の画面とリンクしています。ただし、差額や返金の入力項目は会員の画面にしかありません。

奨学生が、申請書の承認(同意)や報告書の確認のチェックと提出をクリックすると、会員は、＜参加者＞のタブでそれぞれ入力された内容を確認できます。

【参考資料】

My ROTARY 「[グローバル補助金](#)」

[補助金センターご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド:グローバル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金奨学生審査用テンプレート英語版](#)([日本語版](#)地区内選考用)

【奨学生の受入(ホスト)クラブ/地区の役割】

受入クラブ/地区(実施国側の提唱者)が決まりましたら役割について確認をします。特に以下の点にご留意ください。

- 補助金を受領する銀行口座を、受入クラブ/地区側と日本側のどちらが開設するかを決める
銀行口座の提出は承認の条件となるため申請書の提出と同時に入力が求められます。奨学生の希望も確認して、事前に決めておきます。日本が補助金を受領する場合は、申請書提出までに口座を用意します。
- 奨学生の受入カウンセラー(連絡窓口)との連絡
渡航前に奨学生が現地で誰に連絡を取ればいいのか確認しておきます。少なくとも出発前に一度は連絡を取り、到着予定や当日の宿泊先、その他配慮の必要な事項があれば伝えておくようお願いします。また、万一に備えて複数の連絡先情報を得ておくことをお勧めします。

受入側の会員が、宿泊や出迎え、現地での生活の支援をしてくれることもありますが、義務ではありません。

留学先へ到着して初めて、乳幼児の同伴、移動に車椅子が必要なことなどがわかるというケースが報告されています。自分だけで対処できると本人が思っても、例えば、迎えの車に乗れない、住居の条件が合わない、用意した食事の数が足りない、立てていた予定を変更しなければならないなど影響がでてしまうこともあります。また、寮にまだ入れないので今日は公園か駅で寝るというようなことは、本人が良くても同意書で禁じられている本人を危険にさらす行動となるので避けてください。

奨学金を家族の経費に充てることはできないため、同伴する家族の有無などは申請書ではわかりません。また、障害やアレルギー、持病などは、取り扱いに注意が必要な個人の情報となるため、本人自身が伝える必要があります。面接等で、現地で特別な配慮が必要になる可能性を感じた場合は、奨学生本人からそのことをカウンセラーの方に伝えるようお願いしてください。

【奨学生の派遣側クラブ/地区の役割】

グローバル補助金奨学金プロジェクトは、資金提供だけでなく、奨学生とのつながりを重視しています。

派遣側クラブ/地区(援助国側の提唱者)は、

- 受入クラブや地区と連絡を取り、申請手続きをします。
- 奨学生からの評価と資金の報告を含む、オンライン報告書を期限内に提出します。(補助金資金を全て支出していれば、留学終了前でも最終報告を提出できます)
- 留学前、留学中、帰国後、将来にわたって奨学生の相談にのり学友活動を支えます。

申請書や手続きについて問い合わせの際は、奨学生から直接ロータリー財団や担当職員へ問い合わせるのではなく、必ず地区やクラブを通してお問い合わせください。※

地区やクラブの方に相談や報告をするという習慣がなくなり、会員に聞かなくてもよいという印象を与えてしまうと、留学中や終了後のクラブへの報告、例会や地区の行事への参加、将来にわたる学友として派遣側の会員とのかかわりを持ちたいという気持ちがなくなってしまいます。また、情報や状況の共有もできなくなってしまいます。

グローバル補助金奨学生の中には、国際社会で活動され、留学後もなかなか日本には戻らない方も多くいます。そのため、奨学生と派遣側のクラブ/地区が特にコミュニケーションが多くなるのは留学前の時期であることが多く、その時点でより厚い信頼関係を築くことができないと、連絡は途絶えてしまい、留学終了後も関係を保つことは難しくなります。

報告書の提出は最後の機会ですから、単なる手続きとして報告書を提出するのではなく、「自分たちの寄付を使ってどのような留学体験をしたのか?」「どんな成果があったのか?」など、興味をもって報告を受けてください。

※やむを得ず、奨学生から直接職員へ連絡する場合は、補助金番号をメールのタイトルに含めて、クラブ/地区を CC に必ず含めてください。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2024年12月20日～2025年1月20日確認分 (敬称略、寄付・誓約日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2590	横浜西	金杉 誠	2710	三次中央	小根森 直子
2780	秦野中	小巻 慎吾	2580	東京本郷	清水 卓治
2830	青森	佐藤 健一	2750	東京西	辰野 克彦
2680	姫路	城 守	2790	富里	寒郡 茂樹
2550	宇都宮90	飯村 慎一	計 9名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)

のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

今後の予定

1月1日～ 1月31日	ロータリー財団特別功労賞
2月23日	ロータリー創立 記念日
6月21日～ 25日	2025年ロータリー国際大会 (カルガリー(カナダ))

ロータリー財団特別功労賞の推薦期間が変更されました。
各種賞・表彰については[こちら](#)

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はありません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2024-25年度 12月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,179	62.48	136,143.71	38,504.67	2,866.81	3,150.00	180,665.19	69%
2510	2,272	66.41	150,886.92	24,847.78	35,332.87		211,067.57	93%
2520	1,962	55.57	109,023.22	17,042.34	55,559.15	1,512.00	183,136.71	133%
2530	2,123	50.02	106,198.37	35,220.67	7,472.86		148,891.90	123%
2540	1,109	27.30	30,276.39	4,838.26	595.61		35,710.26	103%
2550	1,526	95.23	145,315.59	46,124.55	136,788.73	3,150.00	331,378.87	175%
2560	1,984	84.51	167,662.52	34,771.88	1,170.85	1,050.00	204,655.25	107%
2570	1,531	108.51	166,127.95	78,797.60	168,296.63		413,222.18	212%
2580	2,997	98.54	295,315.52	92,105.62	82,308.50	17,462.09	487,191.73	111%
2590	1,814	122.75	222,659.70	52,788.07	56,788.73	10,000.00	342,236.50	116%
2600	1,773	87.84	155,742.94	45,277.44	8,765.67	526.08	210,312.13	102%
2610	2,422	66.53	161,136.96	22,683.12	3,666.22		187,486.30	142%
2620	2,786	86.42	240,778.28	60,180.41	26,398.47	6,849.86	334,207.02	118%
2630	3,056	81.79	249,946.46	36,350.05	35,440.19	5,250.00	326,986.70	101%
2640	1,512	63.61	96,180.65	35,368.92	15,285.79	1,890.00	148,725.36	127%
2650	4,115	107.35	441,750.22	82,667.96	34,620.08	66.67	559,104.93	98%
2660	3,380	136.42	461,115.64	145,292.40	82,418.96	10,038.40	698,865.40	94%
2670	2,760	58.52	161,512.92	33,862.81	99,170.60		294,546.33	141%
2680	2,467	67.80	167,257.46	47,418.38	27,636.01	2,119.48	244,431.33	53%
2690	2,865	78.32	224,379.61	74,926.08	5,000.00	127.05	304,432.74	90%
2700	3,095	45.60	141,126.03	47,289.56	806.03	1,169.54	190,391.16	142%
2710	3,087	90.85	280,444.15	62,585.50	28,586.66	6,510.00	378,126.31	92%
2720	2,269	71.23	161,627.76	34,970.71	4,000.00	4,011.12	204,609.59	87%
2730	2,329	31.56	73,507.30	12,916.66	3,000.00	591.67	90,015.63	93%
2740	2,043	42.30	86,421.09	27,937.24	4,000.00		118,358.33	143%
2750	4,495	121.15	544,588.52	153,347.24	94,808.97	15,998.42	808,743.15	101%
2760	4,485	120.52	540,521.96	132,092.95	42,962.05	10,338.95	725,915.91	110%
2770	2,198	138.78	305,030.31	79,794.58	75,367.38	6,015.90	466,208.17	122%
2780	2,305	128.57	296,356.44	78,501.07	59,150.95	1,120.42	435,128.88	142%
2790	2,643	96.89	256,090.95	56,085.51	39,241.28	2,100.00	353,517.74	117%
2800	1,466	64.75	94,926.45	15,187.38	5,900.00		116,013.83	93%
2820	1,815	147.12	267,014.99	66,970.31	23,220.38		357,205.68	111%
2830	1,088	47.91	52,122.64	15,180.78	22,812.42		90,115.84	137%
2840	2,034	70.53	143,450.08	30,383.71	1,073.75	140.84	175,048.38	95%
日本	81,985	87.00	7,132,639.70	1,822,312.21	1,290,512.60	111,188.49	10,356,653.00	108%
世界	1,134,303	55.76	63,244,802.02	17,137,029.96	22,312,099.05	14,336,068.46	117,029,999.49	
日本の 割合	7.23%	-	11.29%	10.64%	5.78%	0.78%	8.85%	

2024-25年度上半期 各種データ

本年度も折り返し地点となりました。2024-25年度上半期の目標進捗状況(寄付)をご報告させていただきます。ポリオデーや財団月間など、各地区・クラブのみなさまに寛大なご支援・ご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

下半期に行われる国際協議会(IA)やPELS、地区財団セミナーなどのためにご参考ください。

年次基金寄付
一人当たり \$87.00
(目標\$150)

ポリオプラス
一人当たり \$22.23
(目標\$30)

年次基金寄付ゼロクラブ
残り 442 クラブ
※1月27日時点

※年次基金とポリオプラスの寄付額は、34地区全体の一人当たりの平均寄付額です。各地区の寄付状況は、巻末の2024-25年度 12月末 地区別寄付報告をご参照ください。

※本年度の国際大会は6月に開催されます。年次基金寄付ゼロクラブは、早めにお手続きください。

【ポール・ハリス・ソサエティの推進 各地区+10名目標】2025年1月24日現在

地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)
2500	2(17)	2590	2(56)	2680	7(27)	2770	65(109)
2510	2(80)	2600	0(13)	2690	1(81)	2780	2(36)
2520	1(6)	2610	0(11)	2700	19(128)	2790	0(72)
2530	2(49)	2620	1(12)	2710	1(13)	2800	0(6)
2540	1(3)	2630	2(29)	2720	0(23)	2820	2(100)
2550	0(24)	2640	0(13)	2730	0(11)	2830	1(17)
2560	3(24)	2650	0(17)	2740	0(14)	2840	0(5)
2570	3(39)	2660	8(79)	2750	13(235)	合計	159
2580	5(117)	2670	0(10)	2760	16(90)		(1,566)

※匿名の方は上記人数に含まれておりません。

【恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立】2024年12月末暫定

地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)
2500	0(8)	2590	0(7)	2680	0(12)	2770	1(37)
2510	1(11)	2600	0(2)	2690	0(15)	2780	1(11)
2520	2(8)	2610	0(4)	2700	0(1)	2790	0(10)
2530	0(4)	2620	0(10)	2710	0(16)	2800	0(2)
2540	0(0)	2630	0(9)	2720	0(4)	2820	0(2)
2550	1(14)	2640	0(8)	2730	0(1)	2830	0(2)
2560	0(4)	2650	1(10)	2740	0(7)	2840	0(5)
2570	0(6)	2660	0(5)	2750	1(21)	合計	9(275)
2580	1(9)	2670	0(4)	2760	0(6)		

※日本ロータリー平和センター基金は上記件数に含まれておりません。

【大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件】

2024年12月末暫定

地区	寄付数 (昨年度)	地区	寄付数 (昨年度)	地区	寄付数 (昨年度)	地区	寄付数 (昨年度)
2500	1(6)	2590	4(3)	2680	3(8)	2770	4(6)
2510	2(2)	2600	0(3)	2690	1(4)	2780	5(9)
2520	2(1)	2610	0(2)	2700	0(0)	2790	3(5)
2530	0(1)	2620	0(1)	2710	1(5)	2800	0(1)
2540	0(0)	2630	1(1)	2720	0(3)	2820	0(0)
2550	5(1)	2640	2(2)	2730	0(0)	2830	2(0)
2560	0(0)	2650	1(1)	2740	0(0)	2840	0(1)
2570	3(2)	2660	1(2)	2750	9(11)	合計	56(89)
2580	2(1)	2670	1(3)	2760	3(4)		

※地区を指定しない匿名の寄付を含みます。

【アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)会員10名増(日本全体)】

地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)
2500	(4)	2590	(3)	2680	(4)	2770	(6)
2510	1(3)	2600	(0)	2690	(3)	2780	1(4)
2520	(0)	2610	(1)	2700	(1)	2790	(1)
2530	(0)	2620	(1)	2710	(6)	2800	(1)
2540	(0)	2630	(1)	2720	(1)	2820	(0)
2550	(2)	2640	(3)	2730	(0)	2830	(1)
2560	(1)	2650	(3)	2740	(0)	2840	(0)
2570	(1)	2660	(5)	2750	(9)	合計	3(69)
2580	(1)	2670	1(1)	2760	(2)		

【2024-25年度 補助金 承認件数】 2025年1月17日現在

※承認後のキャンセルなど、データにより数字が異なる場合があります。また、日本の数字には、第 2750 地区の日本以外の国の提唱分を含みます。

- 地区補助金：世界 336 件 日本 34 件
- グローバル補助金：世界 608 件 日本 65 件（うちローターアクトクラブ提唱 3 件）

グローバル補助金-重点分野別 承認件数と承認額

重点分野	世界			日本		
	件数	WF	承認額	件数	WF	承認額
基本的教育と識字率向上	52	\$890,169	\$2,957,625	5	\$84,434	\$255,396
地域社会の経済発展	75	\$1,340,235	\$4,129,784	7	\$137,977	\$310,600
疾病予防と治療	279	\$5,490,833	\$18,882,219	32	\$712,355	\$1,999,678
環境	33	\$596,916	\$1,898,932	6	\$150,502	\$379,847
母子の健康	57	\$872,919	\$2,967,856	3	\$44,361	\$147,001
平和構築と紛争予防	39	\$629,871	\$1,782,357	6	\$108,193	\$258,642
水と衛生	73	\$1,492,799	\$5,307,687	6	\$104,963	\$284,613
合計	608	\$11,313,742	\$37,926,460	65	\$1,342,785	\$3,635,777

グローバル補助金-活動の種類別 承認件数と承認額

活動の種類	世界			日本		
	件数	WF	承認額	件数	WF	承認額
人道的	485	\$9,193,020	\$32,082,683	37	\$840,181	\$2,443,751
人道的+VTT	6	\$127,160	\$433,417			
VTT（職業研修チーム）	12	\$357,357	\$1,072,283	2	\$43,942	\$118,542
奨学金	105	\$1,636,205	\$4,338,077	26	\$458,662	\$1,073,484
合計	608	\$11,313,742	\$37,926,460	65	\$1,342,785	\$3,635,777

グローバル補助金-日本の地区別承認件数（）内累計パイロット期間含む

地区	人道的	奨学金	VTT	人道的 +VTT	合計 (累計)	地区	人道的	奨学金	VTT	人道的 +VTT	合計 (累計)
2500	2				2(31)	2680	1	2			3(43)
2510	1	1			2(19)	2690		1			1(13)
2520	1				1(22)	2700	1	1			2(23)
2530					0(16)	2710					0(33)
2540					0(2)	2720	3				3(24)
2550	1	1			2(28)	2730					0(9)
2560					0(30)	2740	1	1			2(18)
2570					0(25)	2750	2	3			5(94)
2580	4	1			5(47)	2760					0(69)
2590		4			4(41)	2770	2	3	2		7(57)
2600					0(10)	2780					0(44)
2610		1			1(16)	2790	1	3			4(38)
2620	4				4(36)	2800					0(3)
2630	2				2(30)	2820	5	1			6(64)
2640	1	1			2(18)	2830		1			1(24)
2650	1				1(69)	2840	1	1			2(26)
2660	3				3(90)	合計	37	26	2	0	65 (1134)
2670					0(22)						